

I. 福祉サービスの基本方針と組織

評価項目(障害福祉領域)

1 理念・基本方針

(1) 理念・基本方針が確立している		特によいと思う点	特に改善を必要とする点
① 理念を明文化している	a. 文書で示しており、内容が適切である		
	b. 文書で示しているが、内容が不十分である		
	c. 文書で示していない		
② 理念に基づく基本方針を明文化している	a. 文書で示しており、内容が適切である		
	b. 文書で示しているが、内容が不十分である		
	c. 文書で示していない		
③ 理念や基本方針を設定するプロセスを確立している	a. 設定する組織がある		
	b. 複数人数で設定している		
	c. 確立していない		
(2) 理念や基本方針が周知されている		特によいと思う点	特に改善を必要とする点
① 理念や基本方針を職員に周知している	a. 理解を促す取り組みを行っている		
	b. 文書を配布している		
	c. 周知していない		
② 理念や基本方針を利用者等に周知している	a. 理解を促す取り組みを行っている		
	b. 文書を配布している		
	c. 周知していない		
③ 理念や基本方針が正しく理解されているか、定期的に点検している	a. 定期的に点検している		
	b. 年1回程度点検している		
	c. 点検していない		
(特記事項)			

2 計画の策定

(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 中・長期計画(3~5年)を策定している	a. 十分な内容の中・長期計画を策定している b. 中・長期計画を策定しているが、不十分である c. 策定していない		
② 中・長期計画を踏まえた事業計画を策定している	a. 中・長期計画の内容を反映した事業計画を策定している b. 中・長期計画の内容を反映しているが、不十分である c. 中・長期計画の内容を反映していない		
③ 今後の経営環境(制度や政策の変化、ニーズの変容、他の事業者の動向、人件費等コストの変化)や発生しうるリスクに	a. 十分検討している b. 一部検討している c. 検討していない		
(2) 計画が適切に策定されている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 計画の策定にあたっては、組織的に行われるよう策定プロセスを決めている	a. 職員等参画のもと策定し、評価と見直しも行われている b. 職員等参画のもと策定しているが、評価と見直しは行っていない c. 職員等参画のもと策定していない		
② 職員はもとより、必要に応じて利用者や関係機関、及び外部の専門家等の意見を聞いている	a. 利用者や外部の意見を聞いている b. 全職員の意見を聞いている c. 一部の職員が策定している		
③ 策定された計画を、職員や利用者、関係機関等に周知している	a. 利用者や外部に周知している b. 全職員に周知している c. 一部の職員のみ周知している		
(特記事項)			

3 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 管理者の役割と責任を明文化している	a. 具体的な役割や責任を掲げている b. 大枠での管理責任を示している c. 役割も責任も示していない		
② 管理者が、自らの役割と責任が的確に果たされているかを点検するシステムを整備している	a. 他の職員等による評価システムを整備している b. 自己評価をしている c. 点検していない		
③ 管理者として、必要な知識や技術を取得し、これを組織に対して発揮しようとしている	a. 研修に出席したり自己研究等をしている b. 必要な知識や技術を発揮している c. 発揮しようとしていない		
(2) 法令等の遵守を周知実行している		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 遵守すべき法令等について、定期的かつ適切な方法によって周知している	a. 文書化したり研修をしたりしている b. 必要な周知を図っている c. 周知していない		
② 遵守すべき法令等について、その内容や改正動向を適切に把握している	a. 専門的な内容まで把握している b. 一般的な内容を把握している c. 把握していない		
(3) 管理者のリーダーシップが発揮されている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 質の向上、経営や業務の効率化と改善のため、適切かつ明示された方法により指導している	a. 職員の意欲を引き出す取り組みを行っている b. 施設の課題を的確に把握し、改善に取り組んでいる c. 指導力が不足している		
② 意欲と向上心をもちながら、的確な情報収集と冷静な状況判断を行っている	a. 経営や業務の効率化や改善のための体制を構築している b. 必要な人員配置や環境整備等に取り組んでいる c. 取り組みが不足している		
③ 重要な意思決定にあたっては、関係者に意見を聞き、決定とその経緯を十分説明している	a. 外部の専門家等からも意見聴取等をしている b. 必要な意見聴取や経緯の説明を行っている c. 意見聴取や経緯の説明が不足している		
(特記事項)			

Ⅱ. 組織の運営管理

1 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に適切に対応している		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	経営環境に関する情報を的確に把握している	a. 把握するための取り組みを行っている b. 必要な範囲において把握している c. 把握していない	
②	必要な情報の選別や分析を適切に行っている	a. 適切な選別や分析の上、改善に向けた取り組みを行っている b. 選別や分析は行っている c. 選別や分析を行っていない	
③	整理された情報が、職員に対してフィードバックされるようなシステムがある	a. フィードバックにより情報の共有が十分である b. フィードバックは行っている c. 行っていない	
(2) 監査に適切に対応している		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	行政等による監査の結果を職員に周知し、改善結果を検証している	a. 周知し、改善結果も検証している b. 周知、改善はしている c. 周知、改善していない	
②	外部監査を実施している	a. 実施している b. 検討している c. 実施も検討もしていない	
(3) 地域と良好な関係を保てるよう配慮している		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	地域からの苦情に対して、事情の説明や改善を行う等適切に対応している	a. 適切に対応している b. 対応するよう努めている c. 対応していない	
②	地域と良好な関係を保つ上で、留意すべきことについて検討している	a. 検討するための体制を構築している b. その都度検討している c. 検討していない	
③	苦情があった際の対応マニュアルを作成し、一貫した対応がなされるようにしている	a. 対応するための体制を構築している b. マニュアルを整備している c. 対応がなされるようになっていない	
(特記事項)			

2 人材の確保・養成(その1)

(1) 人材の確保に計画的に取り組んでいる		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 求める人材像を明示し、これに従った採用や養成・配置の基準を設けている	a. 人材像を明示した上で、基準も設けている b. 求める人材像は明示している c. 求める人材像を明らかにしていない		
② サービス提供に必要な職員数、職員構成を把握している	a. 把握した上で、それに基づいた人事管理を実施している b. 把握しているが、それに基づいた人事管理はしていない c. 具体的に把握していない		
(2) 人事管理の体制が整備されている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 人事考課は、客観的基準により行われている	a. 客観的基準により人事考課を行っている b. 人事考課は実施しているが、客観的な基準はない c. 行っていない		
② 適当な人事システム(配置、階級、給与等)を整備している	a. 人事考課を適切に反映するシステムを整備している b. 人事考課をある程度反映した人事管理を行っている c. 人事システムはない		
(3) 職員の就業状況に配慮がなされている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 労働法規を遵守する視点を重視している	a. 重視し、実際にきちんと配慮している b. 重視しているが、完全に遵守はできていない c. 重視していない		
② 職員の職務遂行能力を把握し、また意向や意欲、経験に応じた適切な職務分担となるようにしている	a. 職員の意向を把握し、職務分担に反映している b. 職員の意向の把握は行っている c. していない		
③ 職員の職業上障害となる事項(出産、育児、疾病、介護等)について、配慮をしている	a. 十分している b. 一部している c. していない		
(4) 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 福利厚生事業を展開している	a. 十分している b. 一部している c. していない		
② 職員が積極的に福利厚生事業を利用できるよう、休暇の調整等配慮している	a. 十分している b. 一部している c. していない		

2 人材の確保・養成(その1)

(5) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
① 職員の教育・研修に関する組織的な方針を明確にしている	a. 具体的な目標を掲げ、それに基づく計画を策定している b. 具体的な目標を掲げている c. 個人に委ねている		
② 職員の志望や能力、特性及び組織としての期待等に配慮した教育や研修の目標設定と計画づくりを行っている	a. 目標設定や計画づくりを行っている b. 必要な教育や研修の内容は検討している c. 検討も実施も行っていない		
③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている	a. 評価を定期的に行うとともに、次の計画に反映している b. 評価を定期的に行っているが、次の計画には反映していない c. 評価を定期的に行っていない		
(特記事項)			

3 安全管理(その1)

(1) 事故、食中毒、感染症等に関する安全確保のための取り組みが行われている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	施設内外での事故、食中毒、感染症等の発生予防及び発生時のための対策を検討し、定期的に確認している	a. 検討、確認する体制を構築している b. 定期的に検討、確認している c. 検討、確認していない	
②	施設内外での事故、食中毒、感染症等の発生予防及び発生時のための対応マニュアルを整備している	a. マニュアルを整備している b. 業務上定型化している c. マニュアルを整備しておらず、業務上定型化もしていない	
③	施設内外での事故、食中毒、感染症等の発生予防及び発生時のための職員の訓練を行っている	a. 定期的に行っている b. 年1回程度行っている c. 行っていない	
④	施設内外での事故、食中毒、感染症等の発生予防のため、発生防止策を検討する組織やシステムがある	a. 利用者の安全確保に関する担当者・担当部署を設置している b. 職員が気づいた危険を報告するシステムがある c. 特に組織やシステムはない	
(2) 災害・事件等への安全対策が行われている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	起こりうる災害や事件の発生予防及び発生時のための対策を検討し、定期的に確認している	a. 検討、確認する体制を構築している b. 定期的に検討、確認している c. 検討、実施していない	
②	災害や事件の発生予防及び発生時のための対応マニュアルを整備している	a. マニュアルを整備している b. 業務上定型化している c. マニュアルを整備しておらず、業務上定型化もしていない	
③	災害や事件の発生予防及び発生時のための職員の訓練を行っている	a. 定期的に行っている b. 年1回程度行っている c. 行っていない	
④	災害・事件発生時における地域や周辺施設との連携体制ができている	a. 協定等を結んでいる b. 連絡体制を構築している c. できていない	
⑤	災害・事件発生時に、家族や職員に速やかに連絡できる仕組みがある	a. 緊急時の対応体制を定めている b. 連絡網を整備している c. できていない	

3 安全管理(その2)

(3) 安全な施設空間の確保に努めている		特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	安全確保のため、清掃や検査、避難経路の整理等必要な対応策を定期的に点検、実施している	a. 検討、確認する体制を構築している b. 定期的に検討、確認している c. 点検、実施していない	
②	施設内の設備や危険物、貴重品等の整備・管理のためのマニュアルを整備している	a. マニュアルを整備している b. 業務上定型化している c. マニュアルを整備しておらず、業務上定型化もしていない	
(特記事項)			

4 地域との交流と連携

(1) 地域との関係が適切に確保されている			特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	施設設備の開放や、行事イベントの相互参加等の交流を定期的に行っている	a. 定期的に行っている b. 年1回程度行っている c. 行っていない		
②	地域住民等に対し、障害への理解促進や支援方法を伝える企画等を行っている	a. 自主的に企画等を行っている b. 講師の派遣等を行っている c. 行っていない		
(2) ボランティアや実習生を積極的に受け入れている			特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	ボランティアや実習生を定期的に受け入れている	a. 定期的に受け入れている b. 適宜受け入れている c. 受け入れていない		
②	ボランティアや実習生の受け入れのためのシステムがある	a. 受け入れシステムを構築している b. 受け入れの目的や業務の範囲を定めている c. システム等はない		
③	ボランティアや実習生の受け入れに関するマニュアルを整備しており、これに基づいて受け入れが適切に行っている	a. マニュアルを整備している b. 受け入れ業務は定型化している c. マニュアルを整備しておらず、業務上定型化もしていない		
(3) 関係機関との連携が確保されている			特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	必要な社会資源を明確にし、必要に応じて連携をとっている	a. 必要な社会資源との連携がとれている b. 必要な社会資源は明確にしている c. 必要な社会資源を明確にしていない		
②	関係機関等と定期的に連絡会をもつ等して情報交換に努めている	a. 定期的に連携し、具体的な課題や事例検討を行っている b. 定期的に連携しているが、具体的な検討は行っていない c. 定期的に連携していない		
(4) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている			特によいと思う点	特に改善を必要と思う点
①	地域の福祉ニーズを把握するため、必要な情報を収集している	a. 情報を積極的に収集する取り組みを行っている b. 相談事業等を通じて収集している c. 収集していない		
③	収集された情報に基づき、実際に新たな事業展開を行っている	a. 実際に展開している b. 検討している c. 検討もしていない		
(特記事項)				

Ⅲ. 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス(その1)

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者本位の理念を徹底するため、研修や会議を行っている	a. 定期的に行っている b. 年1回程度行っている c. 行っていない	
②	利用者の希望や要望にできる限り応えている	a. 積極的に応えている b. 必要に応じて応えている c. 応えていない	
(2) 利用者のプライバシー保護のための取り組みを行っている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者のプライバシー保護のためのマニュアルを整備している	a. マニュアル等を整備し、その徹底を図っている b. マニュアル等を整備している c. 整備していない	
②	利用者の個人情報を適切に取り扱っている	a. 取り扱い規定を整備している b. 適切に取り扱っている c. 配慮が不十分である	
(3) 人権侵害が起こらないような取り組みを行っている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	セクシャルハラスメント等職員が不適切な言動や行動をとらないよう、研究や技術の習得に向けた取り組みを行っている	a. 研究や技術の習得のための体制を整備している b. 研修等を実施している c. 行っていない	
②	人権侵害が行われることがないよう、行動規範等を定めている	a. 行動規範等を定め、その徹底を図っている b. 行動規範等を定めている c. 行動規範等を定めていない	
③	虐待の防止、早期発見に努め、発見した場合は、関係機関に通報する等適切に対応するようになっている	a. 防止や早期発見に努めている b. 発見した場合の対応はとられるようになっている c. 適切な対応がとれていない	
④	人権侵害が行われることがないよう、職員の相互チェックが機能している	a. チェックが組織的に行われている b. 適宜検討している c. 機能していない	

1 利用者本位の福祉サービス(その2)

(4) 快適な施設空間となるよう努めている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	清掃、換気、採光、照明等の点検や整備を定期的に行っている	a. マニュアルを整備している b. 必要な点検や整備を行っている c. 点検や整備に不備がある	
②	一人で落ち着ける場所やみんなでくつろげる場所等を確保できるよう工夫している	a. 積極的に工夫を行っている b. 必要な工夫を行っている c. 工夫していない	
③	施設の補修・改修等の整備計画を策定している	a. 全体計画を策定している b. 一部の計画を策定している c. 策定していない	
(5) 利用者満足の向上に努めている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者の満足調査を定期的を実施している	a. 定期的に実施している b. 適宜実施している c. 実施していない	
②	利用者の満足調査に基づいて、定期的にサービスの提供方法を検討している	a. 検討する体制を構築している b. 適宜検討している c. 検討していない	
③	利用者と施設運営の責任者との間で、サービスの提供方法等について協議する機会を設けている	a. 設けている b. 適宜協議している c. 設けていない	
(6) 利用者が意見等を述べやすい体制を確保している		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	苦情解決の仕組み(第三者委員の設置、苦情受付担当者、解決責任者の選任)が確立し、利用者や家族等に周知され、十分機能している	a. 仕組みを確立し、十分機能している b. 仕組みを確立している c. 仕組みを確立していない	
②	苦情を受け付けた場合の対応マニュアルを整備している	a. マニュアルを整備し、迅速に対応している b. マニュアルを整備している c. 整備していない	
③	出された苦情や要望について、会議等で検討している	a. 検討する体制を構築している b. 適宜検討している c. 検討していない	
④	苦情の申し出があった場合、その経過と結果を記録している	a. 全て記録している b. 一部記録している c. 記録していない	
⑤	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している	a. 環境を整備し、周知している b. 環境は整備しているが、周知が不十分である c. 検討していない	

1 利用者本位の福祉サービス(その3)

(7) 自立支援・地域移行に対し、積極的に取り組んでいる			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	就労支援や地域移行に関する情報を、利用者や保護者に対して提供している	a. 定期的に提供している b. 適宜提供している c. 提供していない		
②	地域における就労や生活を体験できるプログラムやマニュアルを用意している	a. プログラムやマニュアルを用意し、実際に使用している b. プログラムやマニュアルを用意している c. 用意していない		
③	施設内だけでしか適応できないようになってしまうようなサービスの提供になっていないか、チェックしている	a. チェックする体制を構築している b. 適宜チェックしている c. チェックしていない		
(8) 家族等に対して適切な支援を行っている			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	面接や訪問、連絡、広報等を通じて、家族等と情報交換している	a. 家族等との面接等の機会を定期的に設けている b. 適宜連絡をとっている c. 連絡をとっていない		
②	家族等の希望に応じ、生活や活動の様子を随時見学できるようにしている	a. 家族等との交流を積極的に企画している b. いつでも見学できる c. 見学できない		
③	家族等向けの講演会や学習会、相談会等を開催している	a. 自主的に開催している b. 企画を紹介している c. 特に取り組んでいない		
④	帰宅や休日にあたり、必要な情報の提供やサービスの調整等の支援を図っている	a. 支援を行う体制を構築している b. 適宜支援を行っている c. 支援していない		
(特記事項)				

2 サービスの質の向上(その1)

(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	提供するサービスの内容について、定期的に点検・評価している	a. 点検・評価を行う体制を構築している b. 適宜点検・評価している c. 点検・評価していない	
②	評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている	a. 評価の結果を分析し、それに基づく課題を文書化している b. 評価の結果を分析している c. 明確にしていない	
③	評価結果や情報収集に基づき、定期的に結果分析や新しいサービスの提供方法等について検討している	a. 改善策や改善計画を立て実施している b. 改善策や改善計画を立てている c. 改善策や改善計画を立てていない	
(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	提供するサービスについて、各領域にわたるマニュアル等文書化したものを整備している	a. 必要な分野すべてにわたって整備している b. 一部の分野で整備している c. 整備していない	
②	マニュアル等の見直しを定期的に行っている	a. 定期的に見直しを行っている b. 適宜見直しを行っている c. 見直しを行っていない	
③	マニュアル等を職員の研修に使用したり、サービスの点検を行う等有効に活用している	a. 業務点検等に活用している b. 新任研修等に活用している c. 活用していない	
(3) サービス実施の記録が適切に行われている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者に関するサービス実施状況について、必要な記録を適切に行っている	a. 適切に記録されている b. 記録はされているが、十分ではない c. 記録されていない	
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している	a. 記録管理について規程を定め、適切に管理している b. 記録管理について規程を定めている c. 記録管理について規程を定めていない	

2 サービスの質の向上(その2)

(4) 個別対応を重視している			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者本人及び家族等の希望を取り入れた個別支援計画を策定している	a. 希望に基づいて個別支援計画を策定している		
		b. 希望を取り入れて個別支援計画を策定している		
		c. 希望を取り入れずに個別支援計画を策定している		
②	支援するために必要な個別の情報を職員間で共有するシステムがあり、十分機能している	a. システムがあり、十分機能している		
		b. システムはある		
		c. システムはない		
③	施設側の都合を優先せず、個別の事情に十分配慮するよう周知している	a. 配慮するよう周知する機会を設けている		
		b. 配慮している		
		c. 配慮が不足している		
(特記事項)				

3 サービスの開始・継続

(1) サービス提供の開始が適切に行われている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	ホームページやパンフレット等により、利用希望者に対して、情報提供を常時行っている	a. ホームページや紹介ビデオを作成している b. パンフレット等を配布している c. 行っていない	
②	利用契約締結時、契約内容について誤解が生じないよう十分な説明を行っている	a. 定める様式・内容に基づき説明を行なった上で契約している b. 必要な内容の説明を行なった上で契約している c. 説明が不十分である	
③	情報提供及び契約について、障害特性に配慮した方法を用意している	a. 写真・図・絵の使用等内容を工夫している b. ふりがなをふる、言葉遣いをわかりやすくする等している c. 用意していない	
④	他のサービス利用も含めた情報提供を行う等、利用者がサービスを選択できるよう配慮している	a. 他のサービスを利用するための引継ぎを行なっている b. 他のサービスに関する情報を提供している c. 配慮していない	
(2) サービス提供の継続性に配慮した対応が行われている		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用開始にあたり、利用者が環境に慣れられるよう、経緯を把握して個別事情に配慮している	a. 十分情報を把握し、円滑に利用が開始されるよう配慮している b. 適宜情報を把握し、配慮している c. 配慮していない	
②	利用終了にあたり、利用者が新しい環境に円滑に移行できるよう、移行先に情報提供を行っている	a. 引継ぎや申し送りの手順、文書の内容等を定めている b. 適宜情報提供を行なっている c. 情報提供を行なっていない	
③	サービス終了時等に、利用者や家族等が相談できるようにしている	a. 退所者等の支援組織をもっている b. サービス終了後も相談できる担当者や窓口がある c. 相談できるようにしていない	
(特記事項)			

4 サービス実施計画の策定

(1) 利用者のアセスメントが行われている			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	アセスメントを定期的実施している	a. 状況に応じて、適宜見直しをしている b. 年1回程度実施している c. 実施していない		
②	アセスメントの基準及び手法を定めている	a. 基準及び手法を定め、決められた手順により実施している b. 基準及び手法を定めている c. 基準及び手法を定めていない		
③	利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している	a. サービス実施上のニーズや課題を具体的に明示している b. サービス実施上のニーズや課題を大枠で示している c. 明示していない		
④	アセスメントは、複数で行う等できるだけ客観性が保たれるようにしている	a. 複数で行っている b. 一人で行った後、上司等が点検している c. 個人に委ねている		
(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	サービス実施計画を策定し、定期的に見直している	a. 計画の評価と見直しに関する手順を定めて実施している b. 適宜評価と見直しを行なっている c. 見直していない、あるいは見直しが形骸化している		
②	サービス実施計画は、定期的利用者及び家族に説明し、要望を聞き取り、同意を得ている	a. 定期的に説明、聞き取りを行い、同意を得ている b. 年1回は、説明、聞き取りを行い、同意を得ている c. 説明、聞き取りを行わず、または同意を得ていない		
③	サービスが計画に基づいて的確に策定及び実施されているか、組織的に評価している	a. 評価する体制を構築している b. 上司等が点検している c. 評価していない		
④	サービス実施計画策定に必要な情報を、定期的に職員に周知している	a. 定期的に研修会を開催する等している b. 適宜周知している c. 周知していない		
(特記事項)				

IV. 福祉サービス内容

1 利用者の尊重

(1) 利用者の尊重			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている	a. 支援内容と方法を明示している b. 理解しようとしている c. 支援や工夫をしていない		
②	利用者の主体的な活動を尊重している	a. 具体的な取り組みを行なっている b. 自治会ないし利用者の会等がある c. 主体的な活動を尊重していない		
③	利用者の自力で行なう日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている	a. 体制を整備している b. 体制を検討している c. 整備していない		
④	利用者のエンパワメントの理念に基づくプログラムがある	a. 学習や訓練プログラムがある b. 情報や資料の提供を行っている c. プログラムがない		
(特記事項)				

2 日常生活支援

(1) 食事		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている	a. 計画において支援内容等を明示している b. マニュアルを整備している c. 用意していない	
②	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている	a. 利用者の会議参加や嗜好への配慮を行っている b. 定期的な嗜好調査等を行っている c. 工夫が不足している	
③	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している	a. 利用者の希望に配慮している b. 定期的に検討会議を開いている c. 配慮が不足している	
(2) 入浴		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している	a. 入浴介助に関するマニュアルを整備している b. 安全やプライバシーが保護されている c. 配慮が不足している	
②	入浴は、利用者の希望に沿って行われている	a. 利用者の希望に応じている b. 利用者と話し合う機会を設けている c. 希望に沿って行われていない	
③	浴室・脱衣場等の環境は適切である	a. 適切な環境を確保している b. 構造・設備上必要な措置をとっている c. 適切な環境ではない	
(3) 排泄		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	排泄介助は快適に行われている	a. 排泄介助に関するマニュアルを整備している b. 安全やプライバシーが保護されている c. 配慮が不足している	
②	トイレは清潔で快適ある	a. 快適な環境を確保している b. 構造・設備上必要な措置をとっている c. 適切な環境ではない	
(4) 衣服		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している	a. 衣類の購入の際、職員が相談等に応じている b. 衣類は、利用者の意思で選択している c. 衣類は、利用者の意思で選択していない	
②	衣類の着替え等の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である	a. 対処するための業務手順を定めている b. 利用者の意思を尊重している c. 対応が適切に行われていない	

2 日常生活支援(その2)

(5) 理容・美容		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している	a. 資料や情報を用意している b. 髪型等は利用者の意思で決めている c. 支援を行っていない	
	② 理容店や美容院の利用について配慮している	a. 職員が連絡・調整を行っている b. 職員の送迎や同行などの支援を行っている c. 取り組みを行っていない	
(6) 睡眠		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	安眠できるように配慮している	a. マニュアルを整備している b. 適切な配慮がなされるようになっている c. 配慮が不足している	
(7) 健康管理		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	日常の健康管理は適切である	a. 健康管理マニュアルを整備している b. 利用者ごとの健康管理票を整備している c. 健康管理が適切ではない	
	② 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる	a. 手順をマニュアルとして整備している b. 医療機関と日常的な連携を図っている c. 体制を整備していない	
	③ 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている	a. 薬物の管理等のマニュアルを整備している b. 適切な情報を得ている c. 扱いが不適切である	
(8) 余暇・レクリエーション		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている	a. 職員が支援をしている b. 利用者の意向を把握している c. 利用者の希望を反映していない	
(9) 外出・外泊		特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	外出は利用者の希望に応じて行われている	a. 介助や支援等を受けられる体制を整えている b. 話し合っルールを設けている c. 希望に応じて行っていない	
	② 外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている	a. 介助や支援等を受けられる体制を整えている b. 話し合っルールを設けている c. 希望に応じて行っていない	

2 日常生活支援(その3)

(10) 所持金・預かり金の管理等			特によいと思う点	特に工夫を必要と思う点
①	預かり金について、適切な管理体制が作られている	a. 学習プログラムを作成している b. 預かり金取り扱い規約を定める等している c. 管理体制に不備がある		
②	新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる	a. 個人で所有できるよう便宜を図っている b. 利用者間の話し合いで決めている c. 利用者の意志や希望に応じていない		
③	嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている	a. 利用者全員に情報提供を行っている b. さまざまな配慮を行っている c. 意志や希望に十分応じていない		
(特記事項)				

福祉サービス第三者評価(障害施設)結果のまとめ

報告年月	
施設名	
調査者	

① 人権への配慮 利用者の権利の擁護 プライバシーの保護 身体拘束、体罰、虐待の防止への取り組み 生活の場としての環境整備 等	【評価】 NA	【講評】
② 利用者の主体性・個別性の尊重 利用者満足度の向上への取り組み 利用者が意見を充分に言える体制 利用者の意見や意向への配慮 等	【評価】 NA	【講評】
③ サービス管理システムの確立 経営における社会的責任 経営者のリーダーシップ サービスの質の向上に向けた取り組み 苦情解決のしくみの確立 等	【評価】 NA	【講評】
④ 危機管理体制の確立 安全管理・安全の確保 等	【評価】 NA	【講評】
⑤ 地域との交流・連携 地域住民やボランティアの交流の場の提供 関係機関との相談・連携 等	【評価】 NA	【講評】
⑥ 運営上の透明性の確保と連続性 理念や基本方針、中・長期計画の策定 及び職員や利用者への周知 情報開示への取り組み 経営改善への取り組み 等	【評価】 NA	【講評】
⑦ 職員に資質の向上 職員の資質向上に向けた研修の充実 職員の処遇・就業環境への配慮 職員の参加によるサービス内容の点検・評価 等	【評価】 NA	【講評】
⑧ 福祉サービス内容 利用者の尊重 日常生活支援 等	【評価】 NA	【講評】

【総評】